

「歌いだすモナリザ！？」展



意図

絵画に恋をしたことはありますか？

歌手、アイドル、バンドを好きになる。

少なからず誰もが通る道です。

しかし、絵を好きでない限り、絵画を好きになるなんてことはめったにないと思います。

絵に興味がない人たちを、音楽を通して、絵画に繋げたい。恋をするような気持ちで絵画に釘付けになってほしい。

それを実現させるにはどうすればよいか、そう考えたときに真っ先に思いついたのが「絵画が歌うということ」そして「ライブ」の2点でした。

ライブの、その場にいる人々にしか味わえない一体感。

夢中になってステージを見つめる人々の姿・・・

それを絵画と融合させてみてはどうだろう、私はそう考えました。

絵画は普段、静かな場所で鑑賞されるのが一般的ですが、それを覆し、人々に絵画を観ることは楽しいことだと思わせる。

もっと絵画に親しみやすい空間を作り出すにはこれが重要です。

そして、歌を作った人にも、絵を描く人にも、それぞれ人々に伝えたい想いがあるはずなのです。

双方の想いが融合し、人々に感動を与える奇跡をこの目で見たいのです。

誰にでもお気に入りの一曲があるように「誰にでもお気に入りの一枚を」をコンセプトにこのイベントを企画しました。

まずは豊かな感性を持つ若い世代を対象とし、学園祭で開催し、最終的にはもっと大きな企画にしようと思っています。

内容

開催概要

公演名	「歌いだすモナリザ！？」展 ※
公演内容	絵画が人間のように歌って動き出す
開催地	各地の大学の学園祭
開催期間	2018年

目的

観客を楽しませ、絵画を好きになってもらうこと
絵画の持つ魅力を感じ取ってもらえるようになること

留意点

絵画の持つ芸術的価値を損なわないようにする

対象

主に大学生を対象とする

期待する効果

若い世代で絵画に興味を持つ人々が増える
人々の癒しの空間となる

その他概要

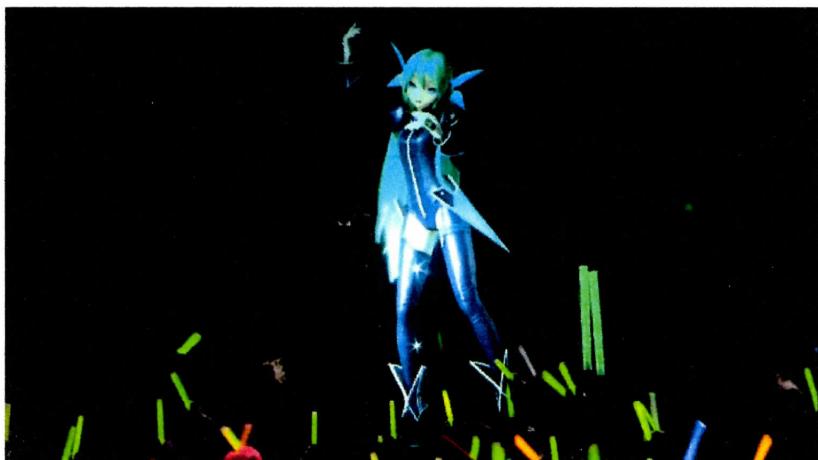
- ・ 募金スペースを設ける。募金をしてくれたお客様には学生が作った缶バッヂ等のオリジナルグッズをプレゼントする。
- ・ 絵画と絵画の説明を展示するスペースを設ける。
- ・ 物販を設ける。絵画を使用したオリジナルグッズを販売する。
- ・ 人が集まるのか、という問題→ポスターや公式ホームページを作り宣伝をする、可能な範囲で実際に曲を作ったアーティストを出演させる。
- ・ 音楽は既存の音楽を使用する。クラシックなどに限定すると観たいと思う客層が偏ってしまうので、様々な種類の有名な音楽を使用する。
- ・ 誰もが観やすいように名作に視点を置く。絵画に興味を持ってもらうことを重視しているので、絵画への親しみやすさを重視する。

※歌いだすモナリザ、となっているがモナリザ以外の絵画も歌いだす。

実施方法

- 1、絵画の人間部分だけ切り取る。
- 2、あ、い、う、え、お、の口をしている顔、笑っている表情、お客様を見つめる表情、体部分、等を作り出す。
- 3、絵画のイメージに合った声優を探し、その声優に依頼し、使用する曲を歌ってもらう。
- 4、歌と使用する音楽のBGMをミキシングし、音楽にする。
- 5、4で作った音楽に2で作った口の動きを曲に合わせて当てはめ、動画にする。口だけではなく、足や手の動き、表情も変わる。
- 6、5で作った動画をスクリーンを使い、ステージに映し出す。

イメージ



実際には体も作成する。

タイムテーブル

TIMETABLE

10:00～

モナリザ

10:15～

ピカソ

10:45～

エドヴァルド・ムンク

11:15～

歌川国芳

11:30～

喜多川歌麿

12:00～

フェルメール

参考資料（絵画、音楽）と選んだ理由※一部

1 モナリザ/レオナルド・ダ・ヴィンチ

A Thousand Miles / Vanessa Carlton

<https://www.youtube.com/watch?v=Cwkej79U3ek>

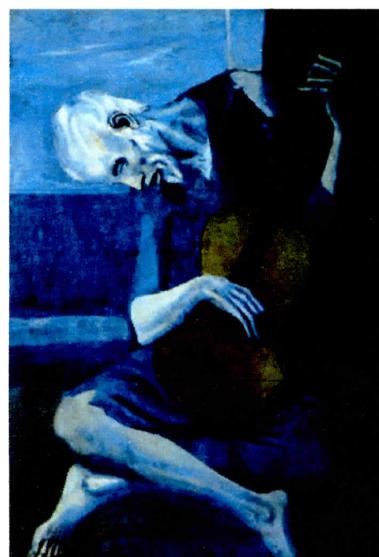
モナリザには謎が多くありますが、私はモナリザのモデルになった人はダヴィンチの大切な人だと推測しています。（実際にはダヴィンチの自画像だ、リザ・グラルディーニだ、など諸説あるが）ですから大切な人に思いを馳せているこの歌がぴったりだと思い選びました。



2 老いたギター弾き/ピカソ

キャンバスライフ/クリープハイプ

ピカソの書く絵からは時代にもよりますが、感情がしつかり伝わってきます。キャンバスライフの歌詞には「いいな いいな 絵が描けたら キャンバスという世界は君のものなんだから」という歌詞が出てきます。実際にピカソはキャンバスを自分のものにしていたはずです。老いたギター弾きという絵画がピカソに対して歌っている、と考えたら面白いのではないかと思い選びました。



3 叫び/エドヴァルド・ムンク

KiLLiNG ME/SiM

<https://www.youtube.com/watch?v=vyUMYYc8IxU>

幻聴に耳を塞いでいると言われている叫び。
曲のうるささに耳を塞いでいるの・・・？曲の中で叫んで
いるのは叫びのこの人・・・？などいろいろと考えを膨ら
ませることができるように、ラウドロックといわれる種類
の激しい音楽を使用します。一度見たら忘れられない叫びと
一度聴いたら耳から離れなくなるこの曲を合わせるたらきっと
人々の心を掴んで離しません。

